

業務で使用するスマホやタブレットを安全に使うために

普及が進んで業務で使う場面が増えているスマートフォンやタブレット端末も、ウイルスや盗難・紛失など様々なリスクを抱えています。ここでは、iPhone/iPad (iOS端末) やAndroid端末を安全に使用するために気をつけておくべきポイントをご紹介します。なお、MAFFINに接続する際は、PCの場合と同様に法人の手続きに従って下さい。また、MAFFINでは業務外の利用はできませんので、ご注意ください。

アプリのインストール



- ✓ アプリ制作者情報を確認する。
- ✓ レビューをよく読む。
- ✓ アプリに許可する権限を定期的にチェックする (アプリやOSのアップデートに伴う変更に注意)。

たとえば電卓アプリに「連絡先」にアクセスする権限が与えられているなど、本来の機能とは関係のない「権限」が与えられたアプリがないか、チェックします。

Wi-Fi利用時の注意



- ✓ 怪しいWi-Fiには接続しない。
- ✓ Wi-Fiの暗号化方式に気をつける (WPA2推奨)。
- ✓ VPNソフトを利用して盗聴対策を行う。

フィッシング詐欺への対策



- ✓ 偽の警告 (ウイルス感染) に注意する。金銭被害にあわないように。
- ✓ セキュリティアプリやセキュリティ機能があるブラウザを利用する。
- ✓ 自分も狙われているんだという意識は必ず持つ。

盗難・紛失対策



- ✓ 端末にロックをかける。
- ✓ 紛失した端末の探索や制御のため「iPhoneを探す」「Androidデバイスマネージャー」を設定しておく。
- ✓ 無くなって困るデータは定期的にバックアップする。

ウイルス感染対策



- ✓ 怪しいサイトにアクセスしない。
- ✓ 怪しいメールは絶対に開かない。
- ✓ PCに有線接続する際は、PCからの感染にも注意する。
- ✓ セキュリティアプリやウイルス対策アプリを利用する。
- ✓ 絶対に「脱獄(Jailbreak)」「root化」しない。

iOSでもウイルス感染が確認されています。ただし、ウイルススキャンアプリは無いので、ユーザ自身が日頃から気をつけて「iOS」をウイルスに感染させないようすることが求められます。

Safariの場合、以下の設定を有効に

詐欺Webサイトの警告



ネットワークサービスシステム(NSS)情報共有機能セミナー

開催日
2018年6月18日(月) 13:00-17:00 ~ 19日(火) 9:30-17:00



若手職員向けの育成、スキル研修としても是非ご活用ください。

ネットワークサービスシステムの情報共有機能は、柔軟なアクセス制御や公開機能を備え、メンバー間の情報交換や大学・企業など外部の方との情報共有、研究会サイトの立ち上げなどさまざまな場面で利用できるサービスを提供しています。

このセミナーでは、各機能の利用開始から詳細な利用方法まで、幅広い内容を実習を交えて学びます。

詳細はこちらから

https://ml-wiki.sys.affrc.go.jp/kyoudouriyousisetu/seminar_old/2018/20180618-19semi

開催場所：農林水産技術会議事務局筑波産学連携支援センター
情報通信共同利用館(電農館)3Fセミナー室
対象者：全てのAFFRITユーザー(非常勤職員等を含みます。)
講師：農林水産研究情報総合センター 担当職員
受講定員：各部20名(オンライン各部20名)
申込締切：6月8日(金)
(※定員に達した時点で締切とします。)
参加費：無料

ニュースはWebで
発信しています。

AFFRIT Portal » 農林水産研究情報総合センターニュース
<http://itcweb.cc.affrc.go.jp/affrit/inside/publications/affrit-news/start>

トピックス:

必要なサイトへの
Webアクセスがで
きないときは

情報総合センターでは、インターネットを安全にご利用いただくためにWebフィルタを導入していますが、海外の学会サイト等が間違っブロックされてしまう場合があります。このような場合には、情報総合センターにご一報ください。